



# シーダ・ウォーカー

## 時事寸考

シーダ・ウォーク施設長、医師の吉田です。糖尿病の治療薬にはインスリンをはじめいろいろな種類がありますが、その一つがGLP-1 受容体作動薬です。

GLP-1 とは小腸から分泌されるホルモンで、これがその受容体(レセプター)と結合することでインスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制、胃内容排出遅延、満腹感の促進と食事摂取量の抑制といった作用を起こします。

GLP-1 受容体を活性化する薬剤が GLP-1 受容体作動薬です。基本的には血糖を下げるためのものですが、2024年2月販売開始のウゴービという薬は適応症が肥満症となっています。



ただし高血圧、脂質異常症又は2型糖尿病のいずれかを有し、食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず、①BMIが27kg/m<sup>2</sup>以上であり、2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する、または②BMIが35kg/m<sup>2</sup>以上の場合に限るということで週1回の皮下注射になります。このような薬が今後使われていくのか気になるところです。

肥満症に対しては実は以前から別系統のサノレックス(マジンドール)という内服薬があるのですがあまり使われていません。副作用が結構あり、投与期間は3か月以内と制限されています。

## 栄養科より今月の一押しメニュー

4月16日(火)昼食は「オムライス、コーンポタージュ、サラダ、フルーツ」をご用意します。おやつには桜をイメージした和菓子をご用意しています。

爽やかで心地の良い春です。しっかり食べて元気にお過ごしください。



シーダ・ウォークは高齢者とご家族を支援する施設です。

- 入所 ①ロングステイ：1か月～  
②ショートステイ：1週間程度
- 通所リハビリテーション(デイケア)

介護老人保健施設 **シーダ・ウォーク**

杉並区桃井3-4-9 (荻窪消防署 隣) TEL **03-5311-6262**

## シーダ・ウォーク ギャラリー

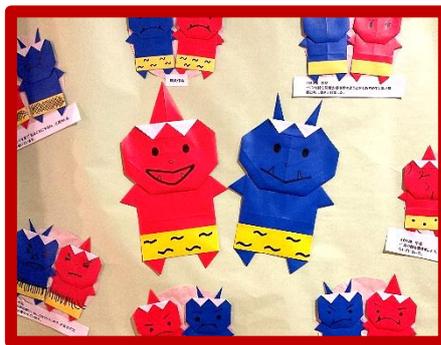
シーダ・ウォークでの生活の中で、ご利用者と職員がつくった作品をご紹介します。



ちぎり絵で干支の辰を描きました。



書道クラブの作品です。皆さん達筆ですね。



4階のご利用者の節分の作品。折り紙で鬼を折って、顔を描きました。個性あふれる鬼が集まりました。



居室のネームプレートにも、春が訪れています。



作業療法士チームとご利用者で作った、初日の出です。

紙を丸める作業もリハビリになります。



2024年3月25日発行 vol.201 発行責任者:吉田晴彦  
編集責任者:落合直樹 発行:社会医療法人河北医療財団  
介護老人保健施設シーダ・ウォーク  
〒167-0034 東京都杉並区桃井3-4-9  
TEL.03-5311-6262(代) FAX.03-5311-6180  
<https://kawakita.or.jp/suginami-area/cedar/>



「住み慣れた地域で生活する」を支えます

# シーダ・ウォークでは こんなスタッフが 皆様の生活をサポートしています



## 医師

常勤の吉田医師（内科）と非常勤の小野寺医師（精神科）が施設での「かかりつけ医」の役割を担っています。ご利用者の体調を管理し、必要な時は病院受診もしていただきます。

## 看護師

ご利用者の健康管理をします。皆さんが、シーダ・ウォークで安心・安全な生活が送れるように取り組んでいます。



## リハビリスタッフ

今、持っている力を活かせるように、身体的・精神的にサポートします。「できるようになりたい!」こと、「やってみたい!」ことに一緒にチャレンジしましょう。



## ケアマネジャー

施設サービス計画書作成と、自立支援のために多職種が協働できるよう調整をしています。「その人らしい生活」が送れるようにお手伝いします。

## 介護スタッフ

ご利用者の皆さまの安心・安全な生活を全力でサポートしています。皆さんの笑顔が見られるように日々頑張っています。



## 管理栄養士・調理師

食を通じて栄養面からサポートをおこないます。安全で適切な食事を美味しく食べていただけるよう工夫しています。



## 支援相談員

新規でご利用の方の窓口です。入所・退所に関する調整や、困りごとの相談に応じております。必要に応じて、他の保健医療福祉サービスへおつなぎいたします。お気軽にお声かけください。



## 薬剤師

入所中のお薬の管理をしています。お薬を通して、健康維持や治療のお手伝いをしています。



## 事務

介護保険の請求業務、窓口対応や電話の対応、さまざまな事務手続きなどをおこなっています。何かありましたら、まずは1階の窓口にお声かけください。



## 臨床心理士・公認心理師

心のケアという側面からご利用者のサポートをしています。生活の中でのいろいろな想いを、時間をとってうかがっています。話してみたいことがあればお声かけください。



## ハウスキーピング

施設の衛生管理の専門スタッフとして、皆さまに快適に過ごしていただけるよう、毎日の居室清掃・施設内清掃をおこなっています。

よりよいケアを目指して…

## 委員会活動

### PSM委員会

起こりうるリスクを考え、事故が発生しないように、また万が一、事故が発生した場合の対応策を検討しています。

### ケアのあり方 教育委員会

ご利用者に安全・快適にお過ごしいただくため、より良いケアを目指し研鑽を積んでいます。

### 栄養管理委員会

ご利用者の栄養状態、食べ物の経口摂取の維持、褥瘡(床ずれ)の発生状況、季節毎のイベント食などを共有します。

### 感染管理委員会

コロナウイルスなどの感染症から施設を守る活動をしています。

### 企画広報委員会

ご利用者に楽しんでいただける企画の立案や、シーダ・ウォークの作成をしています。

### 防災環境委員会

災害から施設を守る防災活動・ごみを減らすなど環境を守る活動をしています。

### 労働安全衛生委員会

労使ともに話し合い、協力して職員の労働環境の改善を目指します。